

「自分の歯を大切に」

曾於高校生末吉小で指導



実演と模型で歯磨きの方法を指導する曾於高校の保健委員
＝曾於市の末吉小学校

曾於高校(曾於市)の生徒が近くの末吉小学校に出向いて虫歯や歯周病などについて教える出前歯科指導が11、13日であった。曾於高校は2019、20年度の「歯・口の健康づくり推進指定校」に選ばれており、推進事業の一環として生徒が企画。クイズや紙芝居などを織り交ぜながら「自分の歯を大切にしよう」と呼びかけた。

曾於高校は15年度から「歯科治療完了率100%」を保健目標に掲げ、保健委員の生徒が各クラスで歯科指導に取り組むなど、歯の健康づくりに力をいれている。18年度には全日本学校歯科保健優良校にも選ばれた。

末吉小での歯科指導は、歯の衛生週間(4、10日)に合わせて実施。保健委員約20人が、4人一組になって2、4、5年生の全9クラスでそれぞれ「虫歯」かむ力「歯周病」について授業した。

授業内容は生徒が考え、紙芝居などの一部教材は鹿児島医療福祉専門学校(鹿児島市)から借りた。授業後は児童と一緒に給食を食べ、歯磨きの方法も指導した。

4年生を指導した河野隆斗さん(普通科2年)は「小学生にも分かりやすく興味を持ってもらえるように心掛けた」。津曲康太さん(同2年)、伊尻愛さん(畜産食農科2年)も「思った以上に盛り上がり、こちらも楽しい時間を過ごせた」と笑顔を見せた。(三宅太郎)